

給付奨学金継続願(編入学／認定専攻科進学) 表面 【記入例】 (抜粋)

※記入の際、特にご注意いただきたい箇所を抜粋して説明しています。確認のうえ記入してください。

◆共通の注意事項

(共通)提出確認シート、(共通)様式7資料表、(共通)様式7資料裏及び本紙をよく読んでから記入を始めてください。
漏れなく、楷書でいぬいかに記入してください。読み取りづらい場合、誤った情報が登録される可能性があります。
黒又は青のボールペンで記入してください。鉛筆、シャープペンシル、消えるボールペンは使用できません。

◆基本情報

●「本人カナ氏名」、「本人漢字氏名」

左詰めで記入し、「姓」と「名」の間は1マス空けてください。1マスに1字記入してください。
カナ氏名欄は、濁点(・)、半濁点(゜)、拗音・促音(ゃ・ゅ・ょ等)も1マス使用してください。
制限文字数を超える場合は、書けるところまでを記入してください(氏名が途切れていてもかまいません)。
ミドルネームは、名とつなげて記入してください。
カナ氏名は、振込口座の口座名義人と同一のカナ氏名を記入してください。

●「生年月日」

必ず西暦年で記入してください。
(例) 2002年5月1日の場合 → 20020501
※生年月日以外にも年月日の記入欄があります。上記の例を参考に記入してください。

●「支給を受けていた奨学生番号」

編入学前・進学前の学校で支給を受けていた給付奨学生番号を記入してください。
貸与奨学金番号は記入しないでください。

●「性別(任意)」、「国籍」

該当する数字にマルを付けてください。性別は任意のため未記入で構いません。

●「本人現住所」

現在住んでいる住所を記入してください。自宅外通学の場合は、下宿先の住所を記入してください。

●「在留資格」

国籍が「日本以外」の場合のみ、該当する数字にマルを付けてください。
※在留資格が「家族滞在」の場合は、学校に申し出てください。

●「永住の意思」

在留資格が「定住者」の場合のみ、該当する数字にマルを付けてください。
「0、なし」を選択した場合は、給付奨学金の継続ができません。

◆学校情報(編入学後・進学後の学校)

●「修業年限」

何年課程の学部・学科等か記入してください。あと何年通うかという意味ではありません。
(例) 2年課程の場合は「20」、4年課程の場合は「40」(「0」は印字済み)。

●「学籍番号」

左詰めに記入してください。英字はすべて大文字で記入してください。

◆学校情報(編入学前・進学前の学校)

※編入学後・進学後の学校と同系列校の場合でも、必ず記入してください。

●「学校名」、「学部・学科名等」

編入学・進学する前の学校を記入してください。

●「入学年月」

編入学・進学する前の学校の入学年月を記入してください。
高専の場合は、4年次に進級した年月を記入してください。

基本情報		生年月日	誓約日
本人カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	シヨウガク 奨学	西暦年 月 日 20030501	西暦年 月 日 20240410
本人漢字氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。	奨学 太郎	支給を受けていた給付奨学生番号	
		52208991234	
本人現住所	本人連絡先	在留資格	
〒162-XXXXX	電話番号 03-XXXX-XXXX	国籍「0.日本以外」の場合は、該当の数字に○	
東京都新宿区X-X-X	携帯番号 080-XXXX-XXXX	男・女 日本・日本以外 1 3 1 0	
在留期限	永住の意思	永住者・特別永住者 1 日本人の配偶者等 2 永住者の配偶者等 3 定住者 4	
在留資格「2.日本人の配偶者等」/「3.永住者の配偶者等」/「4.定住者」の西暦年 月 日 満期は、在留期間満了日の年月日を記入。	在留資格「4.定住者」の場合は、該当の数字に○	あり なし 1 0	
20261111			

学校情報(編入学後・進学後の学校) ※太枠内は、編入校担当者が記入してください。		学籍番号	学校名	学種	(編)入学年月	(編)入学 年次(学年)
109990	日本学生支援大学	019999	経済学部経済学科	短期大学	202404	3年
202404202603	12345678A	学籍番号(左詰め記入)	キャンパス住所 ※郵便番号は、郵便局HPから検索して記入してください。	東京都中央区X-X-X		

学校情報(編入学前・進学前の学校) ※編入学後・進学後の学校と同系列校の場合でも、必ず記入してください。		※入学年月について、高専の場合は、4年次に進級した年月を記入してください。	
学校名	学部・学科名等	入学年月	卒業・修了・退学年月
支援短期大学	商業科	202204	202403
卒業・修了・退学年次(学年)	2年	通信課程	該当の場合は○

あなたは、現在、以下の支援を受けていますか(ハローワークや役所からあなた自身が受けている給付金があれば、該当するものがないか必ず確認してください)。	支援を受けている(該当の場合は数字に○)	1
・教育訓練支援給付金 ・職業訓練受給給付金 ・職業訓練促進給付金 ・職業転換給付金		
※右の「支援を受けている」に○をつけた場合、給付奨学金の支給額は0円となります。 ※国費による支援の終了にあたっては、別途「国の給付金受給状況変更届(給付様式2-2)」を学校へ提出する必要があります。 また、編入学をした次月以降に国費による支援を受ける場合も当該届出が必要です。	国費支援開始年月	国費支援終了年月
	月 日	月 日

支給停止希望		資産額	
次に例示する理由等により、編入学月振込分からの支給の停止を希望しますが、 ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。 ・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。		あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください(1万円未満切り捨て)。資産額が0円の場合や生計維持者が存在しない場合は、空欄とせず「0」と記入してください。	
支給停止を希望する(該当の場合は○) <input checked="" type="checkbox"/>		あなた 0万円 生計維持者① 100万円 生計維持者② 50万円 合計 150万円	
上の「支給停止を希望する」にチェックをつけた場合は、給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。また、「その他」の場合は「」に理由を記入してください。		資産額が基準額以上の場合は継続はできません(生計維持者2名の場合は2,000万円以上。生計維持者1名の場合は1,250万円以上)。 継続希望時点で一次採用申込期間中の場合は、本年度二次採用以降に新規申込(二次採用申込期間中の場合は、翌年度一次採用以降に新規申込)してください。	
該当の数字に○	(編)入学年月日時点で休学中 1		
	他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が不可 2		
	その他 3		

※記入例を参照のうえ記入してください。

給付奨学金継続願(編入学／認定専攻科進学) 裏面 【記入例】 (抜粋)

◆「**自宅・自宅外通学**」
説明文をよく読んでうえで該当にチェックを入れてください。

◆「**振込口座**」
※「(共通)様式7資料裏」も参考にしてください。

●「**金融機関名**」
ゆうちょ銀行以外の場合は、振込を希望するあなた本人の口座の金融機関名を記入してください。
なお、「銀行」「信用金庫」「労働金庫」「信用組合」は記入不要です。いずれかにマルを付けてください。

●「**店名**」
振込を希望するあなた本人の口座の金融機関の店名を記入してください。
なお、「支店」「出張所」は記入不要です。「本店営業部」「代理店」などの場合はカッコに記入してください。

●「**金融機関コード**」、「**店番号**」
通帳等で金融機関コード・店番号を確認のうえ記入してください。

●「**口座番号**」
右づめで記入してください。

●「**ゆうちょ銀行(記号・番号)**」
ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみを右づめで記入してください。金融機関名、店名等の入力不要です。

◆「**生計維持者の変更**」
該当にマルを付けてください。
「1. あり」の場合、生計維持者の情報(姓、生年月日、住所)を変更する場合は、該当にチェックを入れたうえで生計維持者の新しい情報を記入してください。その際、変更のない項目、情報変更のない生計維持者の情報もすべて記入してください。

◆「**重要事項確認(必須)**」
内容を必ず確認のうえすべてにチェックを入れてください。チェックができない場合は、継続ができません。

●「**学校記入欄**」
学校担当者の記入欄です。申込者は記入不要です。

◆自宅・自宅外通学

該当の項目に☑

自宅通学(又はそれに準ずる) 自宅外通学

通信課程のため、通学形態によって支給額が設定されない

※「自宅外通学」が適用される条件(目安)は、以下のとおりです。
①実家(生計維持者いずれも住所)から大学等までの通学距離が片道90キロメートル以上
②実家から大学等までの通学時間が片道120分以上
③実家から大学等までの通学費が月1万円以上
④実家から大学等までの通学時間が片道90分以上であって、通学時間帯に利用できる交通機関の運行本数が1時間あたり1本以下
⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

◆振込口座 ※ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号のみ記入してください。また、口座番号・記号・番号を記入する際は、末尾を右づめで記入してください。

金融機関名 (記入及び読み方)	三井UFJ 銀行・信用金庫・労働金庫・信用組合	金融機関コード	0005	預金種目	普通(総合)
店名 (記入及び読み方)	関東東京 (支店) 出張所	店番号	999	口座番号(右づめ)	1234567
ゆうちょ銀行(記号・番号)(右づめ)	1	0	1	※本人名義の普通預金口座(ゆうちょ銀行は通算預金口座)のみ。	

◆生計維持者の変更
・「2023年4月の在籍報告(10～3月の間に編入学・進学する者は2024年4月の在籍報告)」時点と比較し、変更の有無を記入してください。
※選択する前に、「提出確認チャート」を参照してください。

人物の変更・人物の情報の変更

該当の数字に○

なし あり

0 1

「1. あり」に○の場合は、該当の項目に☑

再婚・離婚・死亡による人物の追加・変更・削除

☑ 姓の変更 □ 生年月日の訂正 住所の変更

「なし」の場合、以下の黒い太枠内の記入は不要です。

以下の黒い太枠内を記入してください。

1項目に変更があった場合でも、黒い太枠内の欄全てを記入・選択してください。情報に変更がない生計維持者の欄も必ず全て記入・選択してください。

生計維持者①の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

姓の変更	カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日	続柄
西暦年	シヨウカク イチロウ	19700920	父 (A)
漢字氏名	奨学 一郎	2024年1月1日現在の生活保護受給状況	母 (B)
生年月日の訂正	現住所 〒226-XXXX 神奈川県横浜市X-X-X	該当する選択肢に☑	祖父 (G)
		<input checked="" type="checkbox"/> 受給していない □ 受給している	祖母 (H)
			本人 (Y)
			その他 (Z)

生計維持者②の情報を記入してください。※情報の変更のみで人物は変わらない場合も、すべての項目を漏れなく記入してください。

姓の変更	カナ氏名 ※「姓」と「名」の間は1マス空ける。濁点(・)等は1マス使用。	生年月日	続柄
西暦年	シヨウカク ハナコ	19700610	父 (A)
漢字氏名	奨学 花子	2024年1月1日現在の生活保護受給状況	母 (B)
生年月日の訂正	現住所 〒226-XXXX 神奈川県横浜市X-X-X	該当する選択肢に☑	
		<input checked="" type="checkbox"/> 受給していない □ 受給している	

◆重要事項確認(必須)

給付奨学金の継続申請にあたって、以下の事項をすべて確認し、確認後、「はい」にチェックをつけてください。

確認事項	はい(理解している)
①学業成績や経済状況が基準を満たさない場合、給付奨学金の支給を受けられなくなることがあります。	はい☑
②給付奨学金支給中は様々な届出や報告が必要です。必要な手続きを行わない場合、給付奨学金の支給が止まります。	はい☑
③やむを得ない理由がな学業成績が悪く不振の場合、給付奨学金でも返還が必要になることがあります。	はい☑
④給付奨学金の支給額は、家計急変採用を除き、毎年10月に、あなた及び生計維持者(父母等)の経済状況に応じて見直されます。	はい☑
⑤虚偽の申告で給付奨学金を得た場合は、受け取った金額の100分の140を返金しなければならないことがあります。	はい☑

●学校記入欄(漏れなくすべて記入又は選択してください)
上記のとおり、編入学により本学に転入(又は認定専攻科に進学)したことを証明し、願い出は適当と認めます。

(転入校の証明) 2024年4月20日

学校名 **日本学生支援大学**

学校長 **機構 太郎**

【注1】表面「◆学校情報(転入校)」の該当箇所「学校番号、学校校区区分、学部・学科コード、給付始期及び給付終期」を必ず記入してください。
【注2】「自宅外通学」を選択する場合、「通学形態変更届(兼自宅外証明書送付状)(給付様式35)」は以下の①②のとおり取り扱ってください。
①「奨学生番号」、「採用候補者決定通知登録番号」、「進学届入力日」欄はいずれも記入不要です。
②採用履歴係に、本欄と併せて郵送してください。

電話番号(担当者カナ氏名) **03-XXXXXX-XXXXX(シエン)**